

無題

方巖和尚

山中春静  
梵王の家

木版声終つて  
結跏を解く

七十年間  
総て夢の如し

今朝落ち尽す  
昨朝の花

【作者】方巖和尚（一七五九〜一八二八年）、延宝三年〜文政十一年、江戸時代の黄檗宗の僧。煎茶の中興の祖。本名は柴山元昭、幼名は菊泉。法名は月海で、還俗後は高遊外（こうゆうがい）とも称した。江戸後期の僧。法名は方巖、字は祖永。三河無量寺の中興売茶翁の風を慕い、晩年三河八橋の在来寺に住し八橋売茶翁と称した。文政十一年没、七十七才。